

令和3年12月28日

学生の皆さんへ

岐阜保健大学
学長 河田美紀

年末年始における感染予防対策の継続について

新たな変異株「オミクロン株」による感染が世界各国で拡大しており、岐阜県からも年末年始に向けて感染防止対策の徹底と継続するようメッセージが発出されています。

この夏の第5波において感染爆発状態にした「デルタ株」と比べて、「オミクロン株」は感染力が約3倍という推計もあり、世界各国では、かつてない速度で置き換わりが進み感染者が急増しています。

年末年始の時期は、一層寒くなり屋内に留まる機会が増えること、飲食の機会が増えること大晦日や初詣といった年末年始の行事により人流が活発化すること、帰省や成人式など普段会わない人と会う機会が増えることなど、感染リスクが高まる時期となります。

「オミクロン株」でも、これまで同様マスク着用や手指衛生といった一人ひとりの基本的な感染防止対策が重要であることに変わりはありません。自分自身や大切な人を守るため、新たな変異株を正しく警戒しながら基本的な感染防止対策を油断なく継続し、年末年始の感染リスクへの備えを徹底してください。

記

1. 基本的な感染防止対策の徹底と継続

「マスク着用」「手指衛生」「密の回避」「こまめな換気」「体調不良時（咳や倦怠感など）の行動ストップ」を徹底してください。

2. 「飲食」「外出」での感染防止対策の徹底と継続

多数の人が集まる行事に参加する場合は、自覚をもって、人と人の距離の確保・十分な換気・マスクの着用・手指衛生・大声での会話、長時間の飲食を控えるなど、感染防止対策を徹底してください。